

# にらめっこ

発行責任者 廣瀬邦治 印西市木下東4-6-13  
 TEL/FAX 0476-42-5034 E-メール k\_hirose839@ybb.ne.jp



イラスト画 江里奈

## いっせい地方選挙の重大争点 9条破壊の「戦争立法」ノーの審判を

平和と人権を守る印西市議会を

いっせい地方選がスタートしました。安倍自公政権が進める「戦争立法」が重大争点になっています。アメリカが起こすあらゆる戦争に自衛隊が参戦・支援する「戦争立法」の骨格を決めた自公両党は、法案化作業に入り、大型連休明けの5月にも国会に提出し、力づくで押し通す構えです。憲法9条をこわす「戦争立法」に、全国から、そして印西からも厳しい審判を下しましょう。

「戦争立法」の目的は、アメリカが世界のどこであれ戦争を始めたら、自衛隊がこれまで「戦闘地域」とされてきた場所まで行って軍事支援ができるようにすることです。また日本が攻撃されていなくても、集団的自衛権を発動し、自衛隊が海外での武力行使にのりだしていくこととなります。

いつでも、どこでも、どんな戦争でも、アメリカの起こす戦争に自衛隊が参戦・支援する、そのような憲法9条破壊のくわだては絶対に許されません。今こそ、憲法違反の「戦争立法」反対の声をあげ、手をつなぎましょう。



### 「戦争する国づくり」ストップ！ 宣伝・署名行動のお知らせ

- ▼日時 : 5月9日(土) 午後3時~4時
- ▼場所 : 千葉ニュータウン イオン前

どなたでも自由にご参加ください。飛び入り参加大歓迎！

# 印西市議選の予定候補者に聞きました

印西・九条の会は、4月19日告示・26日投票の印西市議会議員選挙予定候補者31名の方々に以下のアンケートを実施し、10名の予定候補者から回答を得ました。

2015年3月16日

印西市議会議員選挙  
予定候補者各位

印西・九条の会

## 『集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、日本国憲法第9条を守り生かすことを求める意見書提出を求める請願』に関するアンケート

安倍内閣が昨年7月に閣議決定した集団的自衛権行使容認の解釈改憲に反対し、「閣議決定」撤回などを求める意見書を可決した地方議会は昨年末で238議会に上っています。印西・九条の会は、「集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、日本国憲法第9条を守り生かすことを求める意見書提出を求める請願」を、多くの市民の署名とともに昨年の印西市議会第4回定例会に提出しました。しかし、本請願は、「権限外事項」などの理由により「書類審査」扱いとされ、審議を尽くすことなく不採択とされました。私たちは、本請願と署名に示された市民の声に耳を傾けていただけなかったことは、たいへん残念なことと受けとめており、本年4月に行われる市議会議員選挙後の新しい印西市議会に、あらためて同趣旨の請願を提出することを検討しております。

そこで、予定候補者のみなさまに、下記アンケートにつきご協力をお願いいたします。

- 【設問1】 日本国憲法を守り、くらしと政治に生かすことに賛成ですか？ 反対ですか？  
 賛成                       反対                       どちらとも言えない
- 【設問2】 憲法9条の改定に賛成ですか？ 反対ですか？  
 賛成                       反対                       どちらとも言えない
- 【設問3】 集団的自衛権行使に賛成ですか？ 反対ですか？  
 賛成                       反対                       どちらとも言えない
- 【設問4】 印西市議会議員として上記請願（別紙）に賛同していただけますか？  
 賛同する                       賛同しない                       どちらとも言えない
- 【設問5】 印西市議会議員として上記請願（別紙）につき十分審議を尽くしていただけますか？  
 審議を尽くす                       権限外事項                       どちらとも言えない

自由記述欄（公約、アピール、ご意見などご自由にどうぞ）

お名前  
ご住所  
電話番号

お手数ですが、2015年3月31日までに下記までご回答ください。  
アンケート結果は、印西・九条の会会報「にらめっこ」にてご報告させていただきます。

270-1323 印西市木下東4-6-13 印西・九条の会事務所 廣瀬邦治 宛  
TEL/FAX 0476-42-5034 携帯 090-1706-2572 メール k\_hirose839@ybb.ne.jp

以上

『集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、日本国憲法第9条を守り生かすことを求める意見書提出を求める請願』に関する

アンケート結果速報

	予定候補者名 (敬称略) (先着順)	地区	所属党派	区分	設問					自由記述 (公約、アピール、ご意見など)
					1 日本国憲法	2 9条改正	3 集団的自衛権	4 請願	5 請願審議	
1	桜井正夫	岩戸	無所属	元	○	×	△	○	○	
2	増田葉子	内野	無所属	元	△	×	×	○	○	
3	武藤重正	原	無所属	新	○	△	△	△	△	
4	岩井よしお	荒野	無所属	元	○	△	△	△	○	市議会が混乱し、対立ばかりしては市民のためにならない。
5	伊藤真一	小林	日本共産党	新	○	×	×	○	○	安倍政権の「集団的自衛権行使」の名による、「海外で戦争する国」づくりを、なんとしてもストップさせなくてはなりません。私は日本共産党の一員として、平和への願いがまっすぐ通る民主的な印西市議会の実現を目指します。
6	木村 誠	小林北	無所属	新	○	×	×	○	○	
7	小川利彦	笠神	無所属	元	○	△	△	△	○	
8	山田喜代子	原山	日本共産党	現	○	×	×	○	○	私の父は、戦争中、横須賀、館山に続き、ラバウルで終戦を迎えました。あのラバウルからよく帰ってこれたものだと、母からよく聞いていました。帰国後の父は病気がちで47歳でこの世を去り、母はよく「戦争に行ったから命が縮まったんだ」と言っていました。その母も、父の倍の年を生き、94歳で元気に暮らしています。
9	上野正幸	木刈	無所属	新	○	△	△	△	×	
10	山本 清	原	無所属	現	○	×	×	○	○	9条を含む憲法を守る、ということは、市議会議員として、当たり前のことです。議論から逃げる議員がいることが残念です。

○ : 賛成 (設問1~3)、賛同する (設問4)、 審議を尽くす (設問5)  
 × : 反対 (設問1~3)、賛同しない (設問4)、 権限外事項 (設問5)  
 △ : どちらとも言えない (設問1~5)

★ ご協力ありがとうございました ★

未回答の予定候補者(敬称略)

注)所属党派記載なしは無所属

浅沼美弥子(木下東、公明党) 板橋睦(浦部) 稲葉健(大森) 岩崎成子(平賀学園台)  
 海老原作一(大森) 小川義人(小林) 海宝豊(木下) 金丸和史(小倉台) 國嶋久善(小林浅間)  
 軍司俊紀(西の原) 近藤瑞枝(滝野) 酢崎義行(吉田) 田上嘉忠(美瀬) 玉木実(高花、民主党)  
 中沢俊介(木下) 橋本和治(内野、公明党) 馬場廣(師戸) 藤代武雄(山田) 松尾榮子(木刈)  
 米井重行(武西、自民党) 渡辺正一(浦部)

## 第7回 憲法を知り考えるつどい

元外務省国際情報局局長・防衛大学校人文社会科学群学群長  
ベストセラー「戦後史の正体」の著者・孫崎享氏がやってくる！



# 戦後70年と憲法9条



日時：5月17日（日）

講師：孫崎享氏



開会：13時30分（開場：13時）

閉会：16時

場所：中央駅前地域交流館

1号館（会議室1，2）

参加費：300円（資料代として）

主催：印西・九条の会

後援：印西市・印西市教育委員会

連絡先：0476-42-5034

090-1706-2572（廣瀬）

★どなたでも自由にご参加ください。

## プロフィール

略歴：東京大学法学部より  
1966年外務省入省。在アメリカ合衆国大使館の参事官等、  
各国で要職を歴任。外務省国際  
情報局局長。『日本外交現場か  
らの証言握手と微笑とイエス  
でいいか』で山本七平賞受賞。  
『戦後史の正体』、近著では『崖  
っぷち国家日本の決断』等、著  
書多数！

